

### ■イタリア：補助金枠を使い切り、2012年下期の大型太陽光設備への支援中止

再エネ電力の支援措置を管理している国有のエネルギー・サービス管理会社(GSE)は2012年1月20日、2011年の大型太陽光発電設備が予想以上に大量に導入された結果、2012年下期の支援枠がなくなり、この期間を対象とする設備の予備登録は行わない、と発表した。イタリアの太陽光電力固定買取価格制度では、支援コストを電気料金に上乗せして回収する方法がとられているが、2011年6月1日から実施された第4次買取価格制度では、設備の急増による消費者の電気代負担が過剰とならないようにするために、電力の買取単価が大幅に引き下げられただけではなく、1,000kWを超える大型設備に関して半期ごとの導入設備量と支援金額に上限枠が設けられることになった。なお、2011年6月以降に運転した太陽光発電設備は2012年1月24日現在、約422万kWとなっている。